

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年11月11日(2010.11.11)

【公開番号】特開2010-57149(P2010-57149A)

【公開日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2008-227139(P2008-227139)

【国際特許分類】

H 04 N	5/66	(2006.01)
H 04 N	1/401	(2006.01)
G 09 G	3/20	(2006.01)
G 09 G	3/36	(2006.01)
G 02 F	1/133	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/66	A
H 04 N	1/40	1 0 1 A
G 09 G	3/20	6 4 2 A
G 09 G	3/20	6 1 1 H
G 09 G	3/20	6 4 2 P
G 09 G	3/36	
G 09 G	3/20	6 3 2 G
G 09 G	3/20	6 9 1 G
G 09 G	3/20	6 7 0 Q
G 09 G	3/20	6 4 1 P
G 02 F	1/133	5 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像を出力するための信号を表示パネルに供給する信号発生手段と、
前記表示パネルにおいて表示された出力画像を撮影する撮像手段と、
前記信号発生手段及び前記撮像手段に接続される制御手段と、を備えた画像補正データ
生成システムであって、
前記制御手段が、

前記信号発生手段に対して、表示パネルの全面に共通する信号値の供給指示を出力する
指示手段と、

前記撮像手段から、出力画像データを取得する画像取得手段と、

前記出力画像データに対し中間的な周波数成分のみを分離するバンドパスフィルタリング
を行なうことによって、同出力画像データから高周波成分及び低周波成分を除いたバン
ドパスデータを算出するバンドパスフィルタ手段と、

前記バンドパスデータに対応した画像補正テーブルを出力する補正データ生成手段と
を備えたことを特徴とする画像補正データ生成システム。

【請求項2】

前記指示手段は、階調毎に表示パネルの全面に共通する信号値の供給指示を出力し、
前記画像取得手段は、階調毎に出力画像データを取得し、
前記補正データ生成手段は、階調毎に画像補正テーブルを出力することを特徴とする請求項1に記載の画像補正データ生成システム。

【請求項3】

画像を出力するための信号を表示パネルに供給する信号発生手段と、
前記表示パネルにおいて表示された出力画像を撮影する撮像手段と、
前記信号発生手段及び前記撮像手段に接続される制御手段と、を備えた画像補正データ生成システムを用いて、画像補正データを生成する方法であって、
前記制御手段が、
前記信号発生手段に対して、表示パネルの全面に共通する信号値の供給指示を出力する指示段階と、
前記撮像手段から、出力画像データを取得する画像取得段階と、
前記出力画像データに対し中間的な周波数成分のみを分離するバンドパスフィルタリングを行なうことによって同出力画像データから高周波成分及び低周波成分を除いたバンドパスデータを算出するバンドパスフィルタリング段階と、
前記バンドパスデータに対応した画像補正テーブルを出力する補正データ生成段階とを実行することを特徴とする画像補正データ生成方法。

【請求項4】

表示パネルに供給される画像信号を調整するための画像補正テーブルを記憶した画像補正回路であって、

前記画像補正テーブルはバンドパスデータに対応して生成されており、このバンドパスデータは、前記表示パネルの全面に供給された共通する信号値に基づいて表示された出力画像データに対して中間的な周波数成分のみを分離するバンドパスフィルタリングを行なって、同出力画像データから高周波成分及び低周波成分を除くことによって得られ、

前記表示パネルに供給される画像信号に対して、前記画像補正テーブルに基づいて、出力画像を補正する信号を出力することにより、前記表示パネルの出力画像を調整するための画像補正回路。

【請求項5】

前記画像補正テーブルは階調毎に記録されており、画像信号の座標及び信号値に基づいて線形補間を行なうことによって、出力画像を調整する信号を生成することを特徴とする請求項4に記載の画像補正回路。